

作成者からのお断り

この単語帳は、以下のリスクを自ら負うことに同意して下さった方にお配りしております：

1) 提供されるのは、「テーマの理解に役立つ単語帳作成法」

(www.muse.dti.ne.jp/~kbys/lexique.html)

により、分野別・テーマ別に作成者個人のニーズに合わせて作った作業文書である。単語の並べ方もアルファベット順でなく、テーマについての個人的な理解を背景に構造化されており、市販の辞書のように必要な単語だけ探せば用が足りる形にはなっていない。

2) 専門用語・表現も時代と共に変化する場合がある。単語帳に示す日仏語の対応や、そもそも使うべき用語が、利用者が実際に使う時にはもう適切でなくなっている可能性がある。

3) 作成者の把握した日仏語の対応が100%正しいという保証は無い。対応がはっきり確認できていない場合は「？」が付いているが、「？」の無いものでも調べ方が不十分であったかも知れない。また現場での遣り取りを聞いていて手に入れたと思った用語・日仏対応が、その企業・現場・文脈に特有のものかも知れない。

4) 専門用語の使用は文脈に依存する度合いが非常に強く、しかも該当する文脈がひと言では記述できないこともある。そのため、単語帳に示す日仏語の対応がどの文脈で成り立つものなのか、作成者が心覚えにしているだけの場合もあり、明示的に指摘してあるとは限らない。

5) ページ数・インクの消費量を少しでも抑えるため、関連用語・表現や説明において、同じ語を繰り返さないための工夫をしてある。省略のルールは単語帳のコピーに実例の形で付けるが、臨機応変に工夫したところもあり、ルールの当て嵌まらないケースは利用者の賢察に期待するしかない。

小林新樹

語の省略に係るルール(実例で示す)

microscope/pique 顕微鏡/微小の(nanos~que ナノレベルの)
 ~ él-que 電子~鏡
 à balayage 走査型 (SEM) [入射~により弾出された極めて低エネルギーの二次~により結像]
 à transmission 透過型 (TEM) [入射~線自身が試料を透過, 散乱した後、結像に寄与]

仏語のサブ見出し、サブサブ見出しの頭にある~は、それより上位の見出しの頭にある語を指す。

上の例では、勿論 microscope を指す。

日本語の側では、やはり上位の見出しの中で先頭の漢字二つを指す。

上の例では電子~鏡の~は顕微の代り。走査型... [入射~云々] の~は一つ上位の見出しの先頭二字である電子の代り。

alliage/super~/~/léger 合金/超~/軽~

~ à mém. de forme 形状記憶~ (SMA) [TiNi など]

~ amorphe アモルファス~ [熔融金属を瞬間的に冷却、非結晶のまま固化させる]

amalgame ママ[水銀~。加熱すると~が揮発放出され相手元素が残る為、金属の精錬に利用]

hydrure métallique 水素吸蔵~ [常温付近で気体~を吸収して金属~化物となり、加熱すると放出。mé-tal hy~ に同じ]

1) amalgame ママ[水銀~。加熱すると~が揮発放出され云々]

この場合「~が揮発放出され」の~は、[]内先頭の水銀の代り。

2) hydrure métallique 水素吸蔵~ [...で気体~を吸収して金属~化物...。métal hy~ に同じ]

この場合、気体~、金属~化物の~は日本語サブ見出しの先頭の漢字二字、即ち水素の代り。また hy~ は hydrure の代り。即ち、見出しの先頭にある語以外にサブ見出し等に出て来た語を省略する為に、区別できる程度の文字を残して~を付ける。

électrochimie 電気化学

~lyse/lytique ~分解/~~による

polarisation ~mique ~~的分極 [電極電位を静止電位からずらす操作/電極~が静止~からずれる現象]

1) ~lyse/lytique ~分解/~~による

本来は ~trolyse とすべきところ、électrochimie の中で électro と chimie は語全体の要素として明確に認識できるので、~lyse で済ませた。

/lytique は勿論 électrolytique の代り。

2) polarisation ~mique ~~的分極 [電極電位を静止電位から.../電極~が静止~からずれる現象]

「電極~が」の~は、[]内先頭にある「電極電位」の後半二文字「電位」を省略したもの。「静止~」の~は、それを流用。

marché (accès au) 市場 (参入の可能性)

~/prix spot スポット~/価格

仏・日それぞれ、右の表現を省略して示す： marché spot/prix spot スポット市場/スポット価格

省略とは別に一点。

サブ見出しの頭に?が付いているのは、その見出し項目の下位に入れるべきかどうか確信が持てない場合。

脳科学

encéphale/lique	脳 [頭蓋の中身 (contenu de la boîte crânienne)。胚の神経管から発生し、大脳から脊髄まで以下の順に線形構造を成す。全身が使うエネルギー, 酸素の20%を消費。エ〜としてグルコースのみ使用]	
cerveau/cérébral	大脳	
ganglion basal	(〜) 基底核	
télen〜	終脳 [間脳より上、即ち左右の大脳半球を指す]	
bulbe olfactif	嗅球 [大脳の底面に左右二つ。脳の中でも原始的な器官。終脳の先端にあり?]	
rhinen〜	嗅脳 [前頭葉の下。系統発生的には大脳はここから発達。人では退化]	
di〜	間脳 [脳幹に含める本もあり。解剖学的には松果体, 下垂体も含むが、これらは内分泌系臓器で脳の一部と見なさない?]	
thalamus	視床 [左右二つ。〜にある神経核は感覚情報, 運動指令の中継基地。嗅神経以外の脳神経と脊髄からの上行性感覚〜は、大脳や脳幹に伝わる前に〜で処理, 濾過され、感覚〜はほんの一部しか通過出来ない]	
hypoth〜	視床下部 [自律機能全般の総合中枢。centre majeur des régulations homéostatiques. 下方が細い茎で下垂体と繋がり、神経系と内分泌系を繋ぐ]	
tronc c〜bral	脳幹 [系統発生的にもっとも古い脳。血液循環, 血圧, 呼吸, 嚥下等、生命活動の基本を司る中枢。嗅, 視神経を除く全ての脳神経の核が集る。次の三つから成る]	
mésen〜, c〜 moyen	中脳	
pont	橋	
bulbe rachidien	延髄	
syst. réticulaire	網様体 [中脳に本体がある〜神経核のネットワーク。延髄から中脳まで即ち〜全体に広がり、ミクロな構造の違いから幾つかの小部分に分けられる。contrôle les niv.x de sommeil et d'éveil. formation réticulée とも]	
(moelle épinière	脊髄 [脊柱管内にある白くて細長い円柱状の神経索で、上方は延髄に連続])	
cervelet/cérébelleux	小脳 [大脳基〜と共に、連合皮質で生じた運動意志を実行に移す為に設計。発達上中脳と橋の間に位置]	
faux(f) du ~	〜鎌 [左右の小脳半球間に入込んだ硬膜の襞]	
ventricule	脳室 [神経管の腔所の名残。左右の大脳半球 (側〜), 間脳 (第三〜), 橋と小脳の間 (第四〜) の4つ。表面は上皮細胞で覆われている]	
plexus choroïde	脈絡叢 [上皮〜と毛細血管の複合体。神経成分無く血管に富む。第三〜上部に始まり側〜に広がり、第四〜上部に至る。脳〜液を産生、またその中の老廃物を取除いて組成を調節]	
L.C.R.	脳脊髄液 [liquide céphalo-rac〜; 脳と脊髄は髄膜に包まれた状態でこの中に浮んでいる]	
◇	◇	◇
syst. limbique	辺縁系 [解剖学的より機能的な概念。大脳半球の内側面、前頭葉の下面、側頭葉の前の嗅脳と関係する部分。情緒, 感情の場]	
amygdale(f)	扁桃核 [g 発音せぬことも]	
hippocampe	海馬 (ば) [短期記憶から長期〜への移行に必要]	
syst. réticulaire	網様体	
substance grise/blanche	灰白質 [神経細胞が密に集った皮質] / 白質 [皮質の下にあって神経線維が集まっている部分。médulla とも]	
barrière hémato-〜lique	血液脳関門 [BBB; アミノ酸, グ〜等神経活動のエ〜源となる栄養素のみが脳内に選択的に輸送される仕組。内皮又は上皮細胞間の密着結合などに由来する静的な壁と解釈されてきた。しかし実は、一旦内皮〜に取込まれた異物が、P-glycoprotein等のトランスポーターにより能動的に血液中に汲出され、正味の脳移行が制限されており、〜脳〜はト〜や代謝酵素など異物解毒機構により構成されるダイナミックな障壁であると判明。但し胎児, 新生児では関門が開いている]	
capillaire	毛細血管 [一般臓器の〜〜壁の内皮細胞は隙間多く、血液中の栄養素が漏出る。内皮〜の壁自体も物質透過性に優れる。脳の場合は内皮〜に隙間無く、回りをアストロサイトの突起が囲む]	

activation	活性化／賦活 [脳の部位について言う?]
aire, champs	領野 [大脳皮質の領域]
~ sensorielle	感覚野
~ olfactive	嗅覚野
~ gustative	味覚野
~ auditive	聴覚野
~ somatosensorielle	体性感覚野 [somesthésie : ~感覚]
~ visuelle	視覚野
~ v~ primaire	一次~野 [????]
~ v~ secondaire?	二次~野 [????]
~ v~ tertiaire?	三次~野 [????]
~ v~ quaternaire?	四次~野 [????]
~ MT?	MT 野 [動きを認識]
~ motrice	運動野
~ d'association	連合野 [感~と運~以外の広い領域]
~ d'a~ pariétale	頭頂~野 [体性感~や高次視~と地続きで、これらの感覚情報が直接投射]
~ d'a~ temporale	側頭~野 [視~や聴~と地続きで、これらの感覚~が直接~]
~ d'a~ frontale	前頭~野 [感~から直接情報を受取る経路無し。側頭~野や頭頂~野を経由した感覚~を受取る。また大脳辺縁系に情報を送り、情動中枢から豊富な入力を受ける]
~ du langage	言語野
planum tem~	側頭板?
~ préfr~	前頭前野? [前頭野の特に前の部分]
AMP cyclique	サイクリックAMP (cAMP) [動植物組織や細菌に広く存在。種々ホルモン、神経伝達物質による外界刺激を細胞内に伝達するセカンド-メッセンジャー。その生化学的作用機序はc~依存性プロテインキナーゼの活性化で、これが以後の一連の反応に繋がる]
auto-organisation (pr~ d')	自己組織化 [qui n'obéissent ni à une série formelle d'instructions d'origine interne (pr~ génétique), ni à une succession de stimuli externes prévus et néc.s (pr~ épigén~), ni à un apprentissage imposé en fonction de niv.x de dév. du syst. nerveux central (pr~ scolaire)]
Ces processus d'~-org~	découlent des propriétés intrinsèques du syst. : l'ouverture, la complexité, la red~, la fiabilité, la compétence.
redondance :	de nombreux élts identiques quant à la str. et à la fonction sont interconnectés entre eux et ne sont pas tous localisés en un même lieu.
cellule	[「生物学」参照]
cerveau/cérébral	大脳 [進化上、~半球は嗅球の付け根から発生。誕生時はニューロン500億個、生後一年でほぼ半減し大人で140億個。神経回路はその後も発達し続け、3歳頃ピーク、8歳頃から減少し始める。展開すると新聞紙一頁程度の広さ。~, 小脳共に皮質の下には神経核が幾つも存在。左右半球毎に四頭葉に分る]
hémisphère droit	右脳 [~半球。Où s'apprend la maîtrise des mouvements du corps et de l'esp.]
h~ gauche	左脳 [~半球]
aire de Broca	ブローカの言語野 [3 ^e cir~ fr~ au sein du lobe fr~ ga~; 話す時に働く? 聞く時にも活動? 音楽を聴いて分析する時も機能。ただ言語の場合は~が右脳より働くのに対し、音楽の場合は逆。~中枢ou野とも]
a~ de Wernicke	ウェルニッケの言~ [左側頭回後部。聞き言葉の情報処理。しかし話す時にも活動。~中枢ou野とも]
commissure	交連線維束? [左右半球を連絡する神経線維路]
~ antérieur?	前~ [左右の嗅脳を繋ぐ~線維束]
~ en arc?	脳弓~
corps calleux	脳梁 [~縦裂の底にあり、左右新皮質の類似部分を連絡する二億本の線維の集合体。前後にかなり広範囲に亘る。交連は線維そのものを指し、脳梁は解剖学的?]
fissure, scissure	脳溝 [~半球の表面にある多数の溝]
~ longitudinale	大脳縦裂 [左右の半球を分ける]
faux(f) du cerveau	大脳鎌 [硬膜が左右の~半球の間に陥入して鎌状の襞をなしたもの]
sillon central	中心溝 [左右半球それぞれにおき前頭と頭頂の間]
~ temporale sup.	上側頭溝

circonvolution, gyrus	脳回、回 [脳溝と～の間の高まり]
g~ fusiforme	紡錘状回 [側頭葉から後頭葉に掛けて、その下縁を縦に延びる非常に長い脳回]
g~ insulaire?	島回
g~ cingulum?	帯状回
g~ angulaire	角回 [pli courbe とも]
lobe frontal	前頭葉 [全体の約40%。Lieu de convergence d'un grand nb de territoires cor~x, il se projette sur des centres moteurs non cor~x; ter~ aux multiples compétences, il participe à l'élaboration et à l'exécution de l'activité mentale la plus élaborée : ac~ constructive, intelligence verbale, pensée discursive et raisonnement logique]
pôle fr~	~極 [最も突出した部分]
l~ pariétal/temporal/occipital	頭頂/側頭/後頭葉 [... 葉と言う時、皮質の部分だけではない]
fibres d'association	連合繊維 [同側半球の異なる領域を繋ぐ線維。隣接する脳回を繋ぐ短い~線維と、異なる領域にまたがる長い~線維がある]
faisceau unciné	鉤状束 [前頭葉と側頭葉を結合している長い連合繊維の束。前頭葉の白質を通って尾方に走り、外側溝の幹の下を前外側に鋭く曲がり、上及び中側頭回の皮質前半に扇のように広がる]
fai~ lon~ sup.	上縦束 [前頭葉と後頭葉を結ぶ]
?fai~ arqué	弓状束 [ブローカ野とウェルニッケ野を接続していると考えられている]
fai~ lon~ inf.	下縦束 [~ s'étendant le long de la paroi latérale de la corne temporale du ventricule latéral; formé de fibres d'association entre le lobe oc~ et le lobe te~]
cingulum	帯状束 [前~と側~を結ぶ連合線維束]
péduncules cérébraux	大脳脚
préfr~	前前~の?、前~の前方?
cortex	~皮質
matière blanche	~髓質、白質 [皮質の下にある部分。神経線維の束で構成。médulla cérébral とも]
capsule interne?	内包 [大脳~と脳幹、脊髄を結ぶ主要連絡路]
ganglion basal	(~) 基底核 [~髓質内に埋れた幾つかの灰白質の塊の総称。無意識的に筋の緊張を調節、過剰な運動の発現を抑制]
latéralisation	側性化 [implique qu'une fonction donnée est contrôlée préférentiellement par un côté du ~; les h~s droit et gauche sont le siège de f~s cognitives distinctes dont la complémentarité est assurée par le corps cal~]
homolatéral	同側(性)の
flux/débit sanguin	血流/~量?
cervelet/cérébelleux	小脳 [大脳基底核と共に、連合皮質で生じた運動意志を実行に移す為に設計。発達上、中脳、橋の間に位置。重さ脳全体の約11%。皮質に神経細胞1000億個以上。進化上、内耳、側線器等の平衡器官からの入力を受取る領域として生じ、生物の陸上進出後、次第にあらゆる運動の遂行に必要な情報が集中]
cellule de Purkinje	プルキンエ細胞 [élt principal du cortex cé~x]
c~ de Golgi	ゴルジ細胞
c~ à corbeille	バスケット細胞
c~ étoilée	星状細胞
grain	顆粒細胞
fibre parallèle	平行線維
f~ grimpante	登上線維
f~ moussue	苔状線維
circulation sanguine encéphalique	脳の血液循環 [椎骨動脈, 内頸動脈の双方によって賄われ、循環障害は稀]
artère(f)	動脈
veine/neux, phléb(o)-	静脈/~の
collatéral	側副...
ar~ cérébrale	大脳動脈 [名称としては前, 後, 中の三種あるが、ここでは脳内の~の意?]
ar~ méningée	髄膜動脈
ar~ mé~ moyenne	中硬膜動脈

ar~ mé~ postérieur	後硬膜動脈
ar~ sylvienne	中大脳動脈
ar~/v~ ophtalmique	眼動脈/静脈
ar~ auditive interne	迷路動脈 [前下小脳動脈の分枝で、顔面神経, 内耳神経と共に内耳道に進入し、内耳に分布。膜迷路に入る為に付いた名称?]
pédicule artériel	動脈茎? [~ : ens. formé par des vaisseaux et des nerfs qui relient un organe à d'autres structures de l'organisme et assurent son fonctionnement; à la différence de nombreux or~s, le cerveau est approvisionné en sang par 4 ar~s : 2 car~s int~s et 2 ar~s ver~s]
ar~ car~ commune	総頸動脈 [左右二つ。各々が内/外頸動脈に分岐。単に頸動脈というのは無い]
carotide in/externe	内/外頸動脈 (~dien 頸動脈の) [主に脳の前半部を栄養/頸部, 咽頭, 食道, 喉頭, 下顎, 顔面に供給]
ar~ maxillaire interne	内上顎動脈?
ar~ vertébrale	椎骨動脈 [左右二つ。頸椎の横突孔を通して上行。合流して脳底~ (ar~ basilaire) になる。主に脳の前半部以外に供給]
polygone de Willis	大脳動脈輪 [内頸動脈及び椎骨動脈の枝が脳に分布する前に脳底で吻合し合っておよそ水平面に形成するほぼ六角形の輪。D'où partent les ar~s cér~s, qui donnent ensuite naissance aux 2 syst.s qui vascularisent l'en~le :]
1er :	formé des collatérales corticales (皮質側副?), enveloppe la surface externe de l'en~le.
2nd :	formé des col~s centrales (中央側副?), pénètre en son centre.
Le sang au niv. des an~ses des ar~s cér~s antérieures, moyennes et postérieures du ~ de W~ ne se mélange pas, et reste strictement homolatéral (同側の?).	
ar~ laryngée	喉頭動脈 [上下あり]
(veine) jugulaire	頸静脈
ar~ spinale an/postérieure	前/後脊髄動脈 [脊髄硬膜, 脊髄神経根, 時には脊髄そのものに血液を送る動脈及び静脈からの分枝。前/後無しの脊髄~は無し]
veine sp~	脊髄静脈 [~からの血液を集める前と後の静脈]
anastomose/motique	吻合 [複数の血管が側副路 (バイパス) で結ばれている状態]/
capillaire	毛細血管 (の) [一般臓器の~~壁を構成する内皮細胞は隙間多く、血液中の栄養素が漏出る。内皮~の壁自体も物質透過性に優れる。脳の場合は内皮~に隙間が無くその回りを星状グリアの突起が囲む。これが血液脳関門を構成]
endothélium	[血管, 心臓などの] 内皮
valvule	弁 [divers replis muqueux ou membraneux qui ont pour fonction d'empêcher le reflux, de régler le cours de liquides ou de matières circulant ds les vaisseaux et conduits du corps. 脳の場合無し]
~ve cardiaque	心臓弁
péricarde	心膜 [心臓と大血管基部を包む、二層から成る閉鎖嚢]
angiologie/gue	血管?学/
vascularisation	[オステオパシーでは] 血液供給, 血行, 血流/[生体のある部分の血管の分布, 密度]
angiogenèse	血管新生
nervo-vasorum	[血管径を調節する神経]
vaso-nervum	[神経に血液を供給する血管]
vasculaire	血管の[正確にはリンパ管も含む脈管の?]
vasoconstriction	~収縮 [~平滑筋が収縮し~径が小さくなること]
vasodilatation	~拡張 [~の緊張が低下し内径が増大]
vasomotricité	~運動 [~平滑筋の収縮・弛緩により細小動脈の径が変化?]
vasospasme	~攣縮 [血管の筋肉被膜の攣縮又は緊張亢進]
congestion	鬱血
stase veineuse	静脈?~
tachycardie	頻拍 (maladie de Bounray)
coup de bélier	単発的に襲う痛覚刺激?

cognition	認知
éveil	覚醒 (状態)
prosopagnosie	相貌ou顔面失認症
théorie de l'esprit	心の理論 [theory of mind; ヒト, 類人猿等において他者の心の動きを類推したり、他者が自分とは違う信念を持っていることを理解したりする機能。TOMとも]
cerveau soc.	社会脳 []
appariement intersubjectif	相互主観的な対の形成?
transfert	[学習の] 転移
tâche	[実験の際の] 課題
dissonance ~tive	~の不協和 [人が心の中に矛盾する~を同時に抱えた状態、またその時に覚える不快感を表す社会心理学用語]
communication	ママ
~ inférentielle	推論的~?
comportement	行動
inné/acquis	生得的/獲得した? 学習した?
~ d'agression offensif défensif	攻撃~ オフエンシヴ? ディフェンシヴ?
pulsion d'ag~ endogène spontanéité	攻撃衝動 内発性 自発性?
brutalité?	凶暴性
évitement	回避
fuite	逃走
altruisme	利他~、
biologie du ~	~生物学 [比較~学: 自然環境下での動物の~を観察し、環境との関わりの中でその本能~を中心に、~の機能、個体発生、系統発生などを研究。動物~学, ~生~, エソロジーとも。éthologie]
conduction	伝導 [神経細胞内で活動~の伝播として起る。0.6 ~ 120 m/sec 程度]
polarisation	分極 [普段は細胞膜のイ~ポンプがATP エネルギーを用いてNa イ~, Ca イ~等を細胞外に汲出す為、これらイ~の濃度が内部で低い。一方K イ~チ~は常に開いている為、Kイ~が細胞内に流入し電気平衡を保とうとする。それで生じる濃度勾配に従ってKイ~は外に引戻され、その分内部が外部に対し負電位にある]
dépol~	脱分極 [分極の電位差が局所的に減少ou逆転すること]
potentiel membranaire	膜電位 [膜内外の電位差]
~ de repos	静止電位 [分極が平衡状態にある時の電位]
~ d'action	活動電位 [ある部分で脱~の大きさが閾値を越ると付近の電位~性Na チ~が一斉に開き、そこでも活動~を発生。一旦活動~が生じた場所は暫く興奮できぬ状態になり、伝導が一方向に進む]
~ d'a~ spontané	自発電位 [produit par des oscillateurs moléculaires, constitués au min. de 2 protéines-canaux antagonistes étroitement couplées. 脳波として現れる?]
~ évoqué	誘発電位 [外部刺激由来の活動~。Si l'on stimule les terminaisons ou organes sensoriels, on peut recueillir par une macroélectrode convenablement placée, un phén. bioélectrique complexe dénommé ainsi]
train de ~s d'a~	[伝播していく活動電位の全体を指す?]
oscillateur moléculaire	分子発振器? [constitué au min. de 2 protéines-canaux antagonistes, mais étroitement couplées, produit des potentiels d'action sp~s; à la base d'ac~ corticale sp~ en l'absence d'entrée sensorielle]
canal ionique	イオン-チャンネル
~ voltage-dépendant	電位依存性チ~
~ chimiquement d~	リガンド-チ~?
~ potassique/sodique	K/Na チ~

protéine-canal	チ～蛋白？
cortex/～tical	大脳皮質 [～半球の表面から約3ミリの灰白質部分。substance grise。両半球でニューロン約140億個。～では二～の細胞体は体積で約3%、大部分は血管と軸索とグリア細胞が占める。特にグ～の占める容積は大きく、数でも二～の3～10倍]
～ frontal	前頭～ [neurons à axone long sont particulièrement abondants]
～ pariétal	頭頂～
precuneus	楔(けつ)前部
～ temporal/occipital	側頭/後頭～？
～ préfr～	前前頭～ [高次機能に非常に重要。～の前頭前野？]
～ préfr～ dorsolatéral	側背前前頭～
partie basse dite ventro-médiane	
～ orbitofr～	眼窩前頭～
néo～	新～ [～の約94%。基本的に6層構造。Les ax～s des cellules pyramidales constituent la seule voie de sortie du ～]
colonne fonctionnelle	機能円柱 [ある二～から投射を受ける領域は、殆どが0.5ミリ位の範囲に取っていること多く、～的にもこの範囲の二～は同様の働きをする。横断的な繋がりもあり。外側から内側に向って第I～VI層がある]
couche moléculaire	分子層
c～ granulaire externe	外顆粒層 [les cel～s py～s qui envoient leur ax～ vers le ～ se trouvent ici et ds la c～ III]
c～ pyramidale ex～	外錐体細胞層
c～ gr～ intern	内顆～ [les fibres d'origine thalamique s'arrêtent toutes essentiellement ici et à moindre mesure au niv. de la c～ III]
c～ py～ in～	内錐体～胞層 [les cel～s py～s qui envoient leur ax～ vers les centres sous-ticaux non th～s se trouvent ici]
c～ polymorphe	多形細胞層 [les cel～s py～s qui envoient leur ax～ vers le th～s sont toutes localisées ici ou ds la partie inf. de la c～ V]
paléo～	古ou旧皮質 [系統発生学上最古？の部分。脊椎動物全てに有り主に嗅覚情報を処理]
archéo～	原皮質 [両生類以上に見られ、哺乳類になっても退化せず。海馬はその代表的構造]
～ moteur	運動～ [運動のコントロールに関与する領域。その中で運動出力に一番近い領域が一次運動野。これは中心溝前方の領域で、体の各部分を完全にマップに収めている]
～ cingulaire	連合線維束云々？
insula	島(とう) [外包の上方でレンズ核の外側にあり、大脳外側溝の奥に埋まる皮質の楕円形の区域]
fibre afférente/ce	[～ nerveuse provenant du reste du syst. nerveux central]
crâne, boîte ～nienne	頭蓋(とうがい)
cuir chevelu	頭皮
diencephale	間脳 [視床と～上/下部から成る。全体として多数の神経核から成る。脳幹に含める本もあり]
épith～	視床上部
thalamus	視床 [les axones issus de tout organe sensoriel s'arrêtent au niv. de centres sous-corticaux, dont les principaux sont les noyaux du ～; d'autres neurones prennent leur relais pour accéder au cortex. 嗅覚を除く全感覚の大脳皮質への伝導路の中継核]
noyaux spécifiques	特殊ou中継核 [reçoivent les entrées afférentes provenant de l'env. par les voies sen～s ou motrices; établissent des connexions avec la couche IV du cor～ cérébral. Les n～nes excitateurs qui reçoivent ces signaux sont en contact avec les n～nes inhibiteurs voisins avec lesquels ils établissent des oscillations. Ces os～s corticales opèrent une réentrée ds le th～ et créent une b～ oscillatoire sp～ entre le th～ et le cor～]
n～x non sp～s	非～核 [pas connectés au monde ext. par des syst.s sen～s ou mo～s; une b～ intrinsèque mobilise ces n～x non sp～s qui se projettent de façon diffuse à travers l'épaisseur du cor～. こちらの二～は主に視床内に軸索を伸す]
hypoth～	視床下部 [生命活動の根源たる本能や恒常性維持の為、食欲、性欲等の欲求を支配。ホルモン調節や自律神経系の最高中枢としても機能。脳下～にも影響力有り。centre

majeur des régulations homéostatiques]

- dipôle de courant 電流双極子 [ニューロンが脱分極するとそこから～が流出し、外部の導体内を流れて元の二～に戻る。このような～の発生源を～双～と呼ぶ。点状の～の湧出しと点状の～の吸込みが接近するとうなる。皮質の或る領域に亘り二～の脱～が起こると、皮質面に直角方向に～が流出て、頭皮上に電位分布を発生。この電位～から皮質の活動部位を推定するに、活動部分の大きさ、形をそのまま推定するのは数学的に困難。そこで活動中の多数の二～による微小な～双～を一まとめにし、一つの等価的な～双～でモデル化し、その位置とモ～を推定。これを双～推定 (estimé) と言う]
- moment ~laire 双～モーメント [双～の大きさを二極間の距離と電流の積で表したベクトル量。単位は A.m (アンペア-メータ)]
- dissipatives (str.s) 散逸構造 [pour expliquer, du pt de vue de la thermodynamique, la genèse spontanée d'implusions électriques ds les neurones, Prigogine et al. ont examiné cette question ds le cadre plus gén. d'une théorie des oscillations des syst.s chimiques, et découvert trois règles. 熱平行にない開放系に現れる巨視的な秩序構造。力学的, 電氣的エネルギーの熱への転化により定常状態が不安定になり、新たな状態に移って形成される]
- Des os~s ne peuvent apparaître ds un syst. th~que que s'il est ouvert et échange en permanence de l'énergie avec le monde ext. (le n~ne échange de l'én~ en per~ avec le monde ext. via la consommation d'aliments énergétiques comme le glucose et la respiration cellulaire qui produit l'ATP).
- Les os~s ne se développent jamais près de l'équilibre; il faut que le syst. soit hors d'éq~, mais ds un état stable, qu'il constitue en somme une str. ~ (le n~ne se place de manière stable hors d'éq~ en maintenant en per~ une distribution inégale d'ions de part et d'autre de la membrane cytoplasmique, par le travail constant d'une pompe utilisatrice d'ATP)
- Des rel.s non-lin.s doivent exister entre forces et flux (c'est le cas quand il y a une rétroaction entre le produit final d'une chaîne de réac~s et la réa~ d'entrée).
- dogme central** [「生物学」参照]
- électro-encéphalogramme EEG [これを脳波と略して呼ぶことあり。électro- を付けないことも]
- rythme, onde cérébral(e) 脳波
- fréq./amplitude 周波数/振幅 [... cycles par seconde/μV]
- tracé [記録したもの]
- ry~ α/β/θ/δ α/β/θ/δ波 [8~12 c/s/sup. à 12 c/s/4~7 c/s/inf. à 3 c/s]
- échelle de vigilance 覚醒状態のレベル?
- véille active
- v~ diffuse
- stade 1 du sommeil, endormissement
- st~ 2
- st~ 3
- st~ 4, so~ profond
- st~ 5, so~ paradoxal
- sujet éveillé et attentif 覚醒していて注意力が働いている時?
- ondes de faible amplitude, rapides et irrégulières
- décharges loc.s d'environ 40Hz ds des états d'attention liés au traitement de représ.s ds le cerveau
- s~ yeux fermés et assoupi [l'activité devient rythmique et rég~, à la fréq. d'environ 10Hz]
- sujet endormi 睡眠時 [o~s de 1~5Hz de très grande am~]
- sommeil paradoxal 逆説睡眠時 [les o~s lentes sont remplacées par des dé~s violentes et brèves d'ac~ de faible voltage et de haute fréq.]
- embryologie/genèse 発生学 [受精から誕生又は孵化まで]/胚~, 胚形成, ~過程
- ovule, ovocyte fécondé 受精卵
- segmentation 卵割 [受精卵が2, 4, 8,... 個と分裂していくこと]
- embryon (humain) 胚/ヒト胚
- cellule souche totipotent 幹細胞 [自己複製能と分化能を有する。受精卵のように凍結保存は出来ない] 全能, 万能の [胚細胞が完全な個体を形成する能力]

- ~ s~ embryonnaire 胚性幹~ [~ to~ (ESou万能細胞) に同じ]
 ~ s~ de l'adulte 体性幹~ [骨髓中の造血前駆細胞、皮膚中等、成人の体にも残っているもの]
 ~ s~ multipotente de l'adulte? MAPC (成人型多能性幹~) [骨髓中にあり体性幹~の元になると見られる]
 ~ s~ hématopoïétique? 造血幹~ [体性]
 ~ s~ provenant du feuillet interm.? 中胚葉系幹~ [体性]

différenciation	分化 []
invagination	陥入 [~初期に胞胚壁の一部が内側へ落ち込む、卵割による細胞塊に起る最初の事件]
gastrulation	原腸形成
feuillet	胚葉 [胎生18日までの間に、内・外~の二つ、更にその間に中~ができる]
~ interne	内~ [消化器, 呼吸器となる。endoblaste primaire とも]
~ interm.	中~ [血液, 循環器, 筋肉, 骨, 結合組織を作出す。mésob~ とも]
~ externe	外~ [神経系と皮膚を作出す。ectob~ p~ とも]
neurulation	神経形成 [一定のプランに従い定められた方向に伸出す軸索が、高い空間・時間的精度をもって特定の目標に到達]
plaque n~	~板 [外~の背中側が肥厚したもの]
tube neural	~管 [胎生18~25日の間に、~板が凹んで溝が出来る。これが更に外~から分離、内側に陥入して管状になったもの。~細胞の生出される母地。]
vésicule	脳胞
régession	退化
organogenèse	器官形成
placode(f)	ブラコード [神経管の側方で外~が肥厚して出来る感覚器の原基]
période sensible	臨界期?
fœtus[e]/tal	胎児 [二ヶ月位で、他の動物と区別可能になったもの]
émotion	情動
~ primaire	一次~ [bonheur, tristesse, peur, colère, surprise, dégoût]
encéphalopathie, ~lose	脳障害、脳症 [以下には純粋の脳~でないものも入っている]
hydrocéphalie/le	水頭症 [髄液の産生, 循環, 吸収の不均衡により頭蓋内に異常に~の貯留した状態]/
microcéphalie	小頭症
ramollissement cér~	脳軟化症
neuropathologie	神経病理学
neuropathie	神経疾患
acouphène	耳鳴り
migraine/céphalée	頭痛、偏~/頭痛
névralgie (faciale)	神経痛 [末梢神経の走行に沿って起こる発作性疼痛]/顔面~痛
neurodégénérative	神経変性の
démýélinisation	脱髓 [神経組織のミエリンの崩壊]
épilepsie	てんかん [crise ~ptique : changement bref et inopiné du comportement lié à la décharge désordonnée, synchronisée et rythmée d'une population de neurones du syst. nerveux central]
~ idiopathique	原発疾患的、特発性の [apparaît en l'absence de lésion cérébrale]
~ cryptogénique	潜原性の、原因不明の [on soupçonne l'existence d'une cause précise, mais on ne peut la mettre en évidence]
autres ~s	[ont des causes repérées, survenant chez un enfant porteur d'une l~ c~ et déjà retardé ds son dév. psychomoteur et atteint ds ses fonctions cognitives : malformation, tumeur c~ (en particulier due à une sclérose tubéreuse de Bourneville), traumatisme crânien, infection fœtale, troubles vasculaires ou métaboliques,...]
perte de conscience	意識喪失?
convulsion	引付け?
maladie de Parkinson	パーキンソン病 [rigidité (qui diffère de la spasticité hémiplegique), hypokinésie (appauvrissement des mouvements spontanés : faciès figé, m~s rares et lents, absence de certains automatismes), tremblement statique]

(au repos et disparaissant pendant un m~ volitionnel). ドーパミン産生の神経細胞が様々な原因で脱落、ド~分泌が減少して振戦、無動、筋肉が硬くなる固縮、歩行障害、姿勢障害等が起きる神経変性の難病。ド~は脳血液関門を通過出来ず直接投与は不可。代りに前駆体たるL-DOPAを使用]

- m~ d'Alzheimer アルツハイマー病 [état démentiel caractérisé par l'atteinte massive de la mém. et de l'orientation ds l'esp., mais non ds le temps, par un syndrome aphaso-apracto-agnosique contrastant avec l'ab~ de fabulation et de fausse reconnaissance, survenant bien avant l'âge de la dém~ s~; à mettre en rel. avec une atrophie cér~ diffuse à prédominance pariéto-occipitale et respectant les zones de projection; elle est constituée de pl~s s~s de dé~ neuro-fi~ et gr~-va~, associée à une réaction astrocytaire ainsi qu'à une spongieuse modérée. L'évolution se fait en qlqs années vers la cachexie dém~le et la mort. 特にアセチルコリン産生神経細胞が破壊されている]
- apracto...
 plaque amyloïde アミロイド小板? [dépôt de protéines à l'ext. des cellules]
 pl~ sénile de dégénérescence [上と同じ?]
 neuro-fibrillaire 神経原線維の?
 granulo-vacuolaire ??-液胞の、空胞の、
- démence (sénile) 認知症/高齢者の場合?
- m~ de Creutzfeldt-Jakob クロイツフェルト-ヤコブ病 [全身の不随意運動と急速に進行する認知症を主徴とする中枢神経の変性疾患]
 nouveau variant de la m~ de C~-J~ 変異型~-ヤ~病 [異常プリオン蛋白質を含む食肉を摂取した為に発症。原因は異常プ~蛋~の中枢神経への沈着。異常プ~蛋~そのものが増殖するのでなく、元々存在する正常プ~蛋~を異常プ~蛋~に変換していく為、少量の摂取でも発症の可能性有り]
- chorée de Huntington ハンチントン舞蹈病 [基底核、大脳皮質の遺伝性病変による、舞~様の不随意運動と精神知能の低下]
- gliome 神経膠腫、グリオーマ [外胚葉の神経上皮由来のグリア細胞を発生母地とする脳腫瘍。脳内に浸潤性に発育]
 de bas grade グレードII
- agnosie 失認症 [cécité mentale : déf.????????????????????????????????????????]
 anosognosie 病態~ [自己の体の欠損、病変を知覚する能力の欠如]
- sclérose en plaques 多発性硬化症 [多様な症状を示すらしい。név~ 以下6つは頻繁に現れる初期症状]
 rupture de la barrière hémato-en~lique [considérée comme lésion initiale, qui rend possible le passage des cellules immunitaires du sang ds le cerveau, où elles vont léser les str.s cé~s]
- pl~ de dém~ ???
 névrite optique rétro-bubaire 視神経の炎症? [inflammation du nerf op~]
 faiblesse d'un membre 四肢の一本の弱体化?
 déséquilibre en position debout 立位での均衡喪失?
 troubles sensitifs bizarres 奇妙な感覚障害?
 paralysie d'un nerf crânien à l'origine d'une vision double 脳神経の一本が麻痺して二重視?
 troubles sphinctériens 括約筋障害?
- syndrome de Williams ウィリアムズ症候群 [7番染色体のエラスチン遺伝子の欠損あり。これで諸症状が説明可。同部位に他の遺伝子の欠落もあるか。学齢期に、視角、空間の認識欠陥に起因する軽~重度の学習障害、特に数、時間の概念に障害、高学年では言語理解より言語発生の方が高いレベルを示す]
- tumeur cérébrale 脳腫瘍
 m~s de la colonne vertébrale, de la mœlle osseuse 脊椎脊髄疾患
 maladies fonctionnelles 機能的疾患
 malformations chez les petits enfants? 小児奇形
 traumatisme crâno-encéphalique 頭部外傷
- leuco~ 白質脳症
- endocrinien (syst.) [「生物学」参照]
- épigénèse 後発生 [choc avec l'env.]
- épigénétique エピジェネティクス [DNAの塩基配列の変化を伴わずに細胞分裂後も継承される、遺伝子機能の選択的活性化・不活~機構の一種。ゲノム上の個々の遺~発現は組織の種類、発生時期、外部環境等により異なる。この発現制御に~が関与。具体的には、D~

のメ～化やヒストンのア～化, メ～化, リ～化等の化学修飾の変化により染色体構造が変化し、遺～発現が調節される。化学～は可逆的で、外部環境, 食事等にも影響され得る。～情報は世代を超えて継承される。個体差, 多様性あり]

～génomme エピゲノム[ゲノムの～クス状態の総体。code ~que complet de notre génome]

méthylation de l'ADN DNAのメチル化 [水素をメ～基で置換。メ～化の起っていない部分に比べて遺～の折畳まれ方がタイトで、ポリメラーゼがアクセスが出来ず、結果的にその部分の遺～にコードされる蛋白質が出来なくなる。遺～発現を調節]

acétylation d'histons ヒストンのアセチル化 [上と同様の作用により遺～発現を調節]

phosphorylation リン酸化

micro ARN マイクロRNA [A～ simple-brin, longs d'environ 21 à 24 nu～des, impliqués ds la régulation de l'expression des gènes; il existe plusieurs centaines de gènes de microA～ ds les génomes de la plupart des organismes pluricellulaires; les miA～ sont des répresseurs post-transcriptionnels : en s'appariant à des A～ messagers, ils guident leur dégradation ou la répression de leur traduction en protéine. 特定のDNAに相補的に結合し、その遺～の発現を抑制]

fonctionnement cérébral 大脳の機能云々

～tions sup.s 高次機能

localisationnisme 局在説、

associannisme 連合主義

connexionniste 接続主義? コネクトーム云々?

hodologique ママ?

hodotopie

connectomique コネクトーム論
～

voie ventrale

ganglion basal (大脳) 基底核 [～髄質内に埋れた幾つかの灰白質の塊の総称。無意識的に筋の緊張を調節、過剰な運動の発現を抑制。以下核と名の付くものは全て基～の一?]

striatum, corps strié 線条体 [contrôle les mouvements automatiques]

n～ caudé 尾状核 [?????????]

putamen 被殻

globus pallidus 淡蒼球 [?????????]

claustrum 前障

nucleus accumbens? 側坐核 [尾状核と被殻の融合部分。中隔に寄り掛っている]

amygdale(f) 扁桃核 [gは発音しないことも。機能的には辺縁系に属す]

noyau lenticulaire レンズ核 [解剖学的形状から、被殻, 淡～を合わせてこう呼ぶ]

n～ suprachiasmatic 視交差上核

gènes [「生物学」参照]

gènes qui distinguent les vertébrés des inv～s : ceux qui jouent un rôle ds

inflammation et immunité

homéostasie

dév.

mort cellulaire

fonctionnement et organisation du syst. nerveux

facteurs de transcription

mise en place des connexions

guidage de l'axone (ephrines et leurs récepteurs)

formation de molécules d'adhérence (protéoglycanes)

croissance des nerfs (NGF)

fac～s trophiques (neurégulins)

～s prédisposant aux m～s suivantes ont des homologues ds le génome de la mouche :

m~ de Tay-Sachs [幼児型の脳スフィンゴリピド症。rapidement mortelle, caractérisée par une faible tonus musculaire, entraînant apathie, torpeur et cécité (sphingolipides : 脳や神経組織に多く存在)]

dystrophie de Duchenne デュシェンヌ筋萎縮症？

syndrome de l'X fragile ヒトX染色体連鎖性滑脳症？[associe retard mental (allant de l'intelligence presque normale à une débilité profonde), dysmorphie faciale (visage allongé, mâchoires proéminentes) et certaines caract.s gén~ques spécifiques (dont une fragilité anormale d'une région du chromosome X)]

~s responsables des m~s suivantes sont présents ds les levures :

sclérose latérale amyotrophique ALS [筋萎縮性側索硬化症]

adéno-leuko-dystrophie

~s des m~s suivantes semblent être spécifiques à l'homme ou aux v~s :

m~ de Creutzfeldt-Jakob クロイツフェルト-ヤコブ病 [プリオンによる？]

m~ de Charcot-Marie-Tooth

~ ASPM

[abnormal spindle-like microcephaly associated gene; 遺伝的に発症する家族性小頭症は~遺伝子の機能喪失が原因。そこでヒトの脳皮質の発達に~遺~が重要な役割を果たしたと考えられる。霊長類の~遺~の塩基配列比較は、ヒトへと進化する霊~の遺~変化に関する研究に用いられている]

gliale (cellule)

神経膠細胞、グリア細胞 [~組織を構成する細胞の内、実質細胞たるニューロンと血管壁の構成細胞を除いた全て。二~網形成の際、回路を作るべき方向を指示。~活動支援の為の栄養補給、伝達物質の供給、脳構造の機械的支持や補強、ミエリン鞘の形成など。脳では二~の10倍程ある。分裂能力を維持。脳の損傷時などにその部分を囲んで周りから隔離。névroglie]

astrocyte

アストロサイト、星状膠~ [星状に拡がる突起を持つ。一部は血~, 一部は二~に付き栄養素, 酸素を血~から取込み二~に提供するのに貢献。星状グ~。星状細胞。c~granulaire (顆粒細胞)とも]

microglie

小グ~細胞、小膠~ [出血による血液、脳内に侵入した病原体等の異物、死滅した二~の残骸などの回りに集り除去]

oligodendrocyte

オリゴデンドロサイト、乏突起膠~ [有髄神経では、~の細胞膜が軸索をぐるぐる取囲で髄鞘なる独特の構造を成す]

névroglie

~膠 [グ~細胞全体の成す~系の支持組織]

hallucination

幻覚

~ auditive/visuelle 幻聴/視

imagerie cérébrale/médiale 脳画像、イメージング(処理、技術)/医療画像

tomogramme? 断層撮影像 [profil?, coupe transversale]

échographie, ~t~gr~ [超音波による] エコー断層~, 単に超音波診断?

~graphie avec D~ couleur カラー-ドップラー~~装置

IRM

MRI [~ par résonance mag., 磁気共鳴画像診断 (装置)]

tesla

テスラ [磁束密度の単位]

spectrométrie par r~ m~ (fon~) MR スペクトロメトリー (による機能画像?)

rés~ mag. nucléaire 核磁気~

injection de gadolinium, qui permet de visualiser des zones enrichies en liquide

~ anatomique

~ fonctionnelle

f~ [機能的~ : ごく短時間で撮像する高速スキャンを用いて脳の血流変化を見る。被験者に図形を見せたり音を聞かせた時に脳のどの部分がどう反応するか観察出来る] 神経線維トラクトグラフィ [白質神経線維に沿った水分子の動きを記録、画像化、神経線維の走行として捉える]

tractographie...

ARM?

MRA [angiographie par résonance mag.; 磁気共鳴血管造影法]

détection par ré~ paramag. électronique 電子スピン共鳴による検知

scanogr~

CT [コンピューター断層~法。こう言えばX線を用いたものを指すらしい。従って scanner, t~densitométrie に同じ?]

~ hélicoïdale

ヘリカル~

t~gr~ par émission de positons PET [陽電子放出断層~, ポジトロンCT。局所の代謝活動を視覚化]

magnéto-encéphalogramme MEG (脳磁図) [~波と略称も。SQUID を使用。~図と脳電図 (EEG) の元となるシグナルは、シナプス伝達の際にニューロンの樹状突起で起きるイオン電荷の

流れの、正味の効果による。マクスウェルの方程式に従えば、電場は直交する磁場を生出す。その磁場を計測するのが〜図。脳活動により生じる正味電流は、ある位置、向き、強さを持ち、空間的広がり無し電流双極子と見なせる。アンペールの法則から、電流〜子はそのベクトル成分を軸とした磁場を生じる。検出可能な信号を生出すには約50,000の二〜の活動が必要。互いに強合う磁場を生出すには電流〜子の向きが揃う必要があり、皮質内で脳表面に垂直に並ぶ錐体細胞の層が計測可能な磁場を生出す。更に、皮質の脳溝にある層状の二〜が脳表面に対して平行な向きに並ぶ時のみ頭外部でも検出可能な磁場が生み出される]

SQUID

[超伝導量子干渉計]

topogr~ optique

光トポグラフィー [日立の登録商標。近赤外光を用いて頭皮上から非侵襲的に脳機能マッピングする、光機能画像法の原理を応用した装置]

neuro~

神経イ~?

~ neurofon~

~機能画像 ... ?

magnéto-résistance géante 巨大磁気抵抗

médecine nucléaire

核医学 [主に放射性トレーサーを利用。特に^{99m}Tc (technétium [sjom]) を各種薬剤に結合して使用。その画像は人体各部の活動状況を示し、機能の止ったものは画像に現れず。^{99m}Tcのmはmétastableの意。⁹⁹Tcとエネルギー準位が異なる]

scintigraphie

シンチグラフィー [放~ト~を注入、その分布をガ~-カ~で撮影]

compteur à scintillation シンチレーション-カウンター

gamma-caméra

ガンマ-カメラ [放~医薬品が放出するγ線の一つ一つがどこから来たかを測定]

~-~ à amplificateur d'image

grand cristal plat scintillant [沃化ナトリウムの平板状単結晶]

SPECT

スペクト [single photon emission computed tomography; シ~フィの応用。体内に投与した放射性同位体から放出されるガ~線を検出、その分布を断層画像にしたもの。PETと異なり一般の放~同~を使える為、サイクロトロン等の設備が不要で取扱い容易。体内でガ~線が吸収・散乱され易い為、PETより感度悪く画像が不鮮明になる傾向]

traceur, indicateur radioactif 放~ト~

émetteur de positrons 陽電子~体

produit, agent opacifiant? 造影剤

kinés-thésie/sique

運動感覚 (の) [筋, 腱, 関節等にある受容器から生ずる身体各部の緊張の感覚]

laboratoire (animaux de)

aplysie

雨降らし [神経系の可塑性の研究に用いられた]

torpille(f)

痺れエイ

gymnote

電気鰻

souris/rat

マウス/ラット

~ axénique

無菌~

~ invalidée pour un gène ノックアウト-~ [遺伝子に突然変異を起して機能欠失を生じさせた~。実際には更に交配等の手間が掛る。pour une protéine とも?]

~ athymique, nue ノード-~ [胸腺が退縮し、T細胞が欠如している無毛の突然変異~]

primates

霊長類

anthropoïdes

類人猿 [grands s~s とも]

macaque

マカクザル?

singe

hominidés

ひと科 [Néandertal,...]

GABAニューロンが緑色蛍光を発する遺伝子改変動物 souris transgénique chez laquelle des neurones GABAergiques sont marqués par une protéine fluorescente

BDNF が電気活動に応じて神経突起末端から放出されLTPに関与 le BDNF est libéré de l'extrémité neuronale? en fonction de l'activité électrique, et contribue à la PLT.

内因性カンナビノイドがLTDに関与 l'endocannabinoïde contribue à la DLT.

langage (troubles du)

言語障害 [一般に a- は一度出来ていたのに今出来ない、dys- は初めから出来ない]

tr~ expressif/réceptif 表出/受容性~

agraphie

失書 [特に運動障害が無いのに字が書けなくなる]

paragraphie

錯書 [文字や綴りの混乱, 変形を特徴とする書字障害]

alexie

失読症 [脳病変に基づく読解力の欠如]

dyslexie	読字障害、失読症 [difficulté à apprendre à lire?]
aphasie	失語症 [tr~ de l'expression et/ou de la compréhension du ~ oral (surdité v~) ou écrit (cécité v~ ou alexie), dû à une lésion cérébrale localisée, en l'absence d'atteinte des organes d'émission ou de réception]
~ réceptive	
surdité verbale	
cécité v~, alexie	
~ de deconnexion	切断~症?
dysphasie	[大脳障害による] 不全失語 [tr~ du ~ (parole ou fonction du ~) dû à des lésions des centres cér~x]/発語障害
~ expressive	
~ réceptive	
surdité	難聴
~ neurologique	神経性?~
écholalie	反響~ [他人の言葉を自動的に繰返す症状]
tonicité	筋肉の緊張?
écriture en miroir	鏡映書き [幼児や精神病者に見られる、左右が逆になる書方]
exercices du ~	
format de Bruner	フォーマット? []
dés~ sur image	
pra~ du ~ ds des situations réglées	
limbique (syst.)	大脳辺縁系 [解剖学的より機能的概念。~, 間脳の境界部に沿った神経核と伝導路で構成され、~, 間脳, 中脳の様々な要素を含む。情緒, 感情の場]
amygdale(f)	扁桃体 [中脳から延髄に掛けての広い領域に様々な通過線維と入出力を持つ。快, 不快情動の発現とそれに基づく行動の主役。特に入力を通じて危険の存在を察知すると出力し、すくみ行動, 血圧や心拍数の変化, ホルモンの放出等が生ずる。両側性に破壊されると恐怖感喪失, 易順応性, 感情鈍麻などを呈するコルチゾール等のホ~の標的でもある。解剖学的には大脳基底核に属する。complexe ~lien とも]
hippocampe	海馬 [原皮質から成る。学習, 認知, 記憶などと関連した多彩な機能を持つ。短期記憶から長期~への移行に必要]
syst. réticulaire	網様体 [中脳に本体がある脳幹神経核のネットワーク]
septum (pellucidum)	(透明) 中隔 [脳梁と脳弓の間で大脳を左右に分ける膜。グリアと神経線維から成る]
mémoire	記憶
~ de travail	作業~, ワーキング-メモリー?
~ à court terme	短期~ [二~の閉回路とそれに繋がるトレーシング回路で、インパルスの循環や伝達が数秒から数十秒連続する状態に相当するか]
~ à long t~	長期~
amnésie	健忘(症)、~喪失
~ rétrograde	逆行性~症 [外傷以前の出来事の~喪失]
~ antérograde	前向き性~症 [外傷後の出~を~出来ない]
moteur	運動の
droitier/gaucher	右/左利き
ambidextre	両手利き
nerf crânien	脳神経 [脳の下面から出て脊髄を通らない末梢~。12 対]
~ olfactif	嗅~ [第I脳~。直接大脳に繋がる唯一の脳~]
~ optique	視~ [第II脳~。約100万本の感覚神経繊維を含む]
~ oculo-moteur	動眼~ [第III脳~。眼球を動かす外眼筋6種の内4種を支配]
~ trochléaire	滑車~ [第IV脳~。外眼筋の一種を支配]
~ trijumeau	三叉~ [第V脳~。脳~中最も太い。感覚根と運動根を持つ。感~は三叉ou半月~節 (ganglion semi-lunaire) を作り、そこから眼~, 上顎~, 下顎~の三枝に分れる。運~は三叉~節下面内側を進んで下顎~に加わり、咀嚼筋を支配]

~ ophtalmique de Willis	眼~ [眼球, 結膜, 涙腺, 鼻腔及び副鼻腔粘膜, 前頭部, 眼瞼, 鼻の皮膚, 小脳テントを支配する感覚神経から成る]
~ abducens	外転~ [第VI脳~]
~ facial	顔面~ [第VII脳~]
~ auditif	内耳~ [第VIII脳~。~ vestibulo-cochléaire]
~ glosso-pharyngien	舌咽~ [第IX脳~]
~ vague	迷走~ [第X脳~。感覚性, 運動性。~ pneumogastrique]
~ accessoire	副~ [第XI脳~]
~ hypoglosse	舌下~ [第XII脳~。図『人体解剖学』p.331]
ganglion	~節
~ alvéolaire	齒槽~
nerveux central (syst.)	中枢神経系 [脳と脊髄]
moelle épinière	脊髄 [脊柱管内にある白くて細長い円柱状の神経索で、上方は延髄に連続]
L.C.R.	脳脊髄液 [liquide céphalo-rachidien; 弱アルカリ性の透明な水溶液。脈絡叢が分泌。脳室を満し脊髄周囲を下り機械的保護作用に関与。中枢神経系の代謝産物の排出路とも成り、最後は静脈系に吸収される]
méninge(f)	髄膜 [中枢~系を被覆する結合性被膜の総称]
pie-mère	軟膜
arachnoïde(f)	クモ膜
dure-mère	硬膜 [一番外側]
noyau/ ~ rouge	神経核 [ニューロンの細胞体が集り、情報伝達の中継や分岐を行う灰白質部位。脳の様々な部分に存在。解剖学的のみの区別ではない?]/赤核
vicariance	代償作用 [損傷した箇所機能を補う中枢~系の作用]
~ périphérique (syst.)	末梢神経系 [脳と脊髄より外にある~系]
s~ ~ somatique	体性~系
nerf crânien	脳~ [脳から出る12対の末梢~。役割は?]
n~ rachidien	脊髄~ [脊髄から出る31対末梢~。役割は?]
n~ centrifuge	遠心性~ [興奮を中枢から末梢に伝える運動~ (~ moteur, motoneurone?)]
n~ centripète	求心性~ [上と逆向きの知覚~ (~ sensitif, sensoriel)]
s~ ~ autonome sympathique	自律~系 [(neuro)végétatifとも。中枢, 末梢~系の一部。内臓機能に関与] 交感~ (の) [ortho~とも。脊髄のT1~L2レベルから発する。末梢のシナプスでノルアドレナリンを放出、ア~やノルア~を血中に放出、などにより組織, 器官の活性を変化させ、ストレスや潜在的危険性に生体が対処する準備状態を整える]
parasym~	副交感~ (の) [中脳, 橋, 延髄の神経核及び脊髄のS2~S4レベルから発する。作用は休養, 栄養の吸収時に起る生体反応。その刺激により血中の栄養物濃度が上昇、細胞の機能が亢進]
innerver ...	[~が...に] 分布している
n~ récurrent	反回~
neurobiologie	神経生物学
~ des comportements	行動の~生~ [cherche à établir des corrélations entre des mécanismes ~giques et des co~s]
neurochirurgie	脳(神経)外科 [ch~ cérébraleとも?]
microch~	マイクロ-サージャリー(頭~手術)
microscope ch~cale	手術顕微鏡
~ éveillée	覚醒下手術
hémicraniectomie	半頭蓋切開(術)
~ décompressive	減圧?半~切開
bistouri gamma	ガンナイフ [appareil utilisé pour des traitements ~giques en radiothérapie stéréotaxique, délivrant de façon très localisée une dose élevée de rayonnements ionisants]

neurologie	神経(病)学
~ral	~系の、~性の
~ vasculaire	神経血管学
congestion/tif/dé-	充血、鬱血/鬱血性の/~を解消?
hyper(h)émie	~
stase veineuse	鬱血
ischémie[ske]	虚血 [急性局所性貧血の内、流入血液量が極度に減少した状態。血管結紮, 血管狭窄, 血栓等の場合に見られる]
fibrillation	細動 [心臓などの筋線維の不調和な連続的活動]
~ ventriculaire	心室~ [個々の心室筋細胞が各々時相を違えて収縮・弛緩を繰返す]
~ auriculaire	心房~ [英語は atrial. 心房の拍数が全く不規則且つ高頻度になるもの]
embolie	塞栓症 [血管内で発生ou外部から血管内に流入した 種々の遊離片により、内腔が閉塞され循環障害を呈すること]
~ cardiaque	心原性~症
~ systémique	
thrombose/bus	血栓症 [血管内で血液が凝固する病的現象/~により引起される種々の病的状態]/~
athéro~	アテローム性? ~症
~bo-embolie	~塞栓症 [血栓により血管が塞がれること]
caillot	~, 血塊、血餅
occlusion	閉塞
hématome	血腫 [溢血の局所的な塊]
accident va~ cérébral	脳血管障害
infarctus c~	脳梗塞 [脳血管の血流障害により脳組織が壊死を起こす]
hémorragie c~	脳出血 [apoplexie, attaque (脳) 卒中: 脳出血による~を表す古典的用語で廃語]
hé~ sous-arachnoïdienne	クモ膜下出血
~ ischémique transitoire	一過性脳虚血発作 [一時的に血流が悪くなり、神経脱落症状が現れる。in~ c~ mineur に同じ]
thrombose veineuse c~	脳静脈血栓症 [静脈や静脈洞が詰って発症]
ischémie c~ aiguë	急性脳虚血
in~ sylvien	シルビウス梗塞
in~ lacunaire	間隙のある梗塞?
lésions c~s d'origine va~ dites silencieuses	無症候性の?
CADASIL	[c~ autosomal dominant arteriopathy with subcortical infarct and leukoencephalopathy; affection autosomique d~e liée à des mutations du gène Notch 3; archétype de la démence vasculaire pure. 常染色体優性遺伝性脳動脈症]
autosomique	常染色体の
CARASIL	[Rは récessif?]
déclin cognitif d'origine va~	血管障害による認知能力低下? 減退?
cérébrova~	脳血管障害 (maladie, accident,...)
sclérose artérielle, artério~	動脈硬化 (症)
~ coronarienne	冠状~
athéro~	アテローム性~~、粥(じゅく)状硬化(症) [pl~ d'~rome : ア~斑、粥腫斑]
anévrisme	動脈瘤
	◇ ◇ ◇
thrombolyse	血栓溶解 (intra-veineuse 静脈内投与による)
tr~ par aspirine/as~-clopidogrel	アスピリン/~・クロピドグレル併用? [共に抗血小板薬]
warfarine	ワルファリンナトリウム[抗凝固薬]
hémicraniectomie	半頭蓋切開 [脳手術に先だって行う、頭蓋の大部分ou半分の分離及び反転]
~ décompressive	減圧開頭
traitement endova~	血管内治療 [セルディンガー法を用いて経皮的に~内にカテーテルを挿入、~内腔より行う治療法の総称]

thrombectomie mécanique	機械的血栓除去
embolisation	塞栓術 [出血を止めたり腫瘍等を失活させる為、種々の物質を循環血液中に入れて血管を閉鎖]
anti-coagulant	抗凝固薬
~-agrégant plaquettaire	抗血小板剤?
prothèse valvulaire mécanique/biologique	機械/生体弁
radioneurologie	神経放射線学 (interventionnelle 介入を伴う?)
NNT	[number of patients needed to treat; ある治療を一定期間続けることによって一人の患者が恩恵をこうむる為に必要な投薬患者数。低い程良い?]
négligence	不注意?
visuo-spatiale	視覚空間の[仕事を覚え行う上で、~表示と空間関係を理解・概念化する能力について言う]
neuronavigation	[guidée par IRM]
neurone/~nal	神経細胞、ニューロン[脳に約 10^{11} 個(大脳140億= 1.4×10^{10} , 小脳1000億= 10^{11})シナプス総数 10^{15} のオーダー。c~ ner~とも]
corps cellulaire	細胞体 [somaとも]
~ de Nissl?	ニッスル小体 [リボソームと粗面小胞体の集合体。二~は腺細胞に匹敵する蛋白質合成能力を持つ]
axone	軸索 [刺激を発する。一つの二~に一本。末端で枝分れをして複数の二~の樹状~とシナプス結合。~にはり~と粗面~体が無く、構造蛋白, 酵素蛋白いずれも細胞体からの供給に依存]
fibres nerveuses	神経線維 [軸索を髄鞘が取巻いたもの]
terminaison neuronale	神経終末 [枝~した先]
guidage ~nal	~誘導 [ens. des processus qui permettent à un ~ en cr~ d'atteindre spécifiquement sa cellule cible au cours du dév.]
cône de croissance	成長円錐 [région aplatie qui se trouve à l'extrémité d'un ~ en dév., et qui émet de fins prolongements appelés filopodes; le cône de cr~ possède des récepteurs sp~ques qui lui confère une sensibilité pour mo~s at~s ou ré~s]
molécule attractive/répulsive	誘因/反発因子 [~に化学走性を与える蛋白/。合わせて誘導因子。éphrines, nétrine, ...]
dendrite	樹状突起 [刺激を受取る。細~から複数本出て更に枝~する。シ~構造を多数持つ。シ~後二~に活動電位を起すにはある閾値を超えることが必要で単一のシ~前終末から~伝達物質が届いただけでは不十分。普通は多数の二~からの入力が必要]
~突起	[軸索と樹状~の集合名詞]
gaine de myéline	髄鞘、ミエリン鞘 [中枢~系ではオリ~, 末梢~系ではシ~細胞の細胞膜が、軸索に何重にも巻付いて出来る密な構造。絶縁体の為、活動電位は鞘のある部分では生ぜずラ~絞輪のみで起き、跳躍伝導となって伝導速度が高まる。m~ ミ~は構成成分]
oligodendrocyte	オリゴデンドロサイト [グリア細胞参照]
c~ de Schwann	シュワン細胞 [⇒ g~ de S~]
nœud de Ranvier	ランヴィエ絞輪 [一定間隔で~が途切れる間隙。étranglement de R~とも]
cellule pyramidale	錐体細胞 [細胞体が~形。大脳皮質の基本的単位。数の上で他のタイプを圧倒。Les a~s de ces ~s constituent la seule voie de sortie du cortex : soit vers lui-même ou le thalamus, soit vont participer à des analyses et/ou déclencher des commandes motrices. Voir "cortex cérébral"]
~ corticothalamique	皮質視床二~
projection, se projeter	投射 [ある二~が別の二~に~終末を出している時、前者から後者に~があると言う]
conduction	伝導
influx ner~/décharge	~インパルス[活動電位のこと。impulsion ner~とも]/発火する[活動電位が発生]
excita/inhibi/intégration	興奮/抑制/統合 [大脳皮質の二~は以下の二種に大別される]
n~ glutamatergique	グルタミン酸作~二~ [興奮伝達に関与]
n~ GABAergique	GABA作~二~ [抑制に関与]

hystérésis	ヒステリシス[神経の興奮後の不応期など]
dopaminergique, adrénér~, sérotoniner~,...	ドーパミン, ... 作動性の[ド~, ... を産生, 放出]
neuroblaste	~芽細胞 [二~は誕生後は分裂, 増殖せぬが、誕生前は二倍以上の~芽細胞有り。胎児期に猛烈に増殖、互いの競合, 淘汰の末に死ぬもの多く、誕生頃に一定個数に落ち着く。20歳頃までこの状態が続き、その後二~は90才位で約2/3に減少。大脳皮質では一日当たり10万個以上、脳全体では50~100万個の二~が死ぬと推定される]
~s en fuseaux	[présents exclusivement ds le cortex cingulaire des grands singes et des hommes]
~ miroir	ミラー二~ [霊長類等におき、自ら行動する時と、同じ行動を同種の他個体が行うのを観察する時と、共に活動電位を発生させる~細胞。マカクザルの脳に電極を挿入して直接観察される。ヒトでもfMRI, 経頭蓋磁気刺激法(TMS), EEG, 行動実験により同種のシステムの存在が強く支持されている]
code ~nal	neural code [cluster d'un millier de ~s]
NGF	[facteur de croissance des nerfs?]
BDNF	[brain-derived neurotrophic factor; 脳由来~栄養因子]
neuropsychiatrie	精神神経科
schizophrénie et autres troubles psychotiques	統合失調症などの~病性障害
psychose maniaco-dépressive et a~s tr~s de l'humeur	躁うつ病・うつ病などの気分障害
démence sénile et a~s tr~s ps~riques chez les personnes âgées	認知症などの老年期~障害
tr~s de l'anxiété et autres tr~s névrotiques	不安障害・パニック障害などの神経症性障害
épilepsie	てんかん
autisme, manque d'attention? et autres tr~s du dév.	自閉症・注意欠陥多動障害などの発達障害
neuroscience	神経科学、ママ[従来の~解剖学, ~生理学, ~化学, ~発生学, 行動心理学等を統合]
neurotransmetteur	伝達物質 [pas de spécificité étroite des neurones vis-à-vis d'un ~ donné, mais chaque n~ ne peut synthétiser que 2 ~s au max. グル~酸, G~は多くのニューロンで一般的に使われる。アセ~やカテ~系を伝達~に持つ二~は特定の核に限定され、その核から大脳皮質全域に幅広い投射有り。作用もグル~酸, G~の如き速効性無く、他の伝達~の効果を調節する機能もあるらしい。~médiateurとも]
acétylcholine	アセチルコリン[副交感神経や運動神経の末端から遊離される興~伝達~。その結果、血圧降下, 心臓抑制, 腸管収縮, 骨格筋収縮などが起る。最も昔から知られている]
adrénaline	アドレナリン[副腎髄質から放出]
noradrénaline	ノルアド~ [交感神経節後線維から放出]
dopamine	ドーパミン[脳では黒質と被蓋に特徴的に存在、線条体への投射有り。前脳辺縁系において情動行動に深く関連。興~。この経路が刺激されると快感が生じる。統合失調症との関係も注目される。Les corps cellulaires des neurones ~nergiques sont concentrés ds la partie mésencéphalique du tronc cérébral, principalement ds la substance noire. Mais leurs axones se projettent en diff.s pts du cerveau, notamment le striatum, le syst. limbique et le cortex pré-frontal. A la diversité des projections répond une div~ de rôles : attention, intention, initiation motrice, genèse du plaisir, comportement sexuel, com~ soc., fonctions de reproduction]
sérotonine	セロトニン[synthétisée ds certains noyaux du tronc cérébral mais largement diffusée ds le cerveau; 興~。情動や気分、睡眠などに関与。攻撃性の抑制機能有り] [以上の四つをモノアミン類 (monoamines 一個のアミノ基を持つ化合物) という]
catécholamine	カテコールアミン[アド~, ノルアド~, ド~の三つなど]
GABA	GABA (γ -アミノ酪酸) [中枢神経系の主要抑~伝達~。中枢~系の約30%がこれを伝達~とする]
glycine	グリシン[G~と並んで中枢~系における代表的な抑~伝達~]
glutamate	グルタミン酸 [伝達~の中で最も高濃度に存在。中枢~系における早い信号伝達の大部分を担う他、記憶, 学習等の高次機能を司る。興~。acide ~miqueとも?] [以上三つはアミノ酸]
histamine	ヒスタミン[主に痛覚の伝達や炎症反応に関与]
substances P	P物質 [ペプチド類]
opiate?, opiacée?	オピエート[天然産性の阿片]
adénosine	アデノシン

cholinestérase	コリンエステラーゼ[遊離されるアセチル~を加水分解、その作用を消去]
nicotine	[analogue de l'acétylcholine]
optogénétique	光遺伝学
protéine fluorescente sensible au potentiel?	電位感受性蛍光蛋白質
perception	知覚
synesthésie/thète	共感覚 [音を聞くと色が見えるなど、一つの感覚への刺激が他の感覚を引起す現象]
hémianopsie	半盲(症)
plaisir/dé~	快感、快樂/不快
appétit/tif	欲求/~的、
aversion/sif	嫌悪/~の
motivation	動機付け[les n~nes dopaminergiques (parmi d'autres) nous aident, non seulement à nous ~ver ds le cas des situations déjà connues, mais aussi à résoudre les pbs posés par des si~s nouvelles et à élaborer de nouveaux concepts qui les prennent en charge]
récompense/punition	報酬/罰 [des syst.s de n~nes spécialisés ds réc~ et pun~ sont identifiés; ils engagent des n~tr~s spécifiques comme dop~, sérotonine, l'acé~,...]
autostimulation	自己刺激(実験) [動物の脳のある部位に電極を挿入、動物がレバー等を押せば電極刺激できるようにしたもの云々。Ce syst. de réc~ correspond à peu près à la trajectoire des n~nes du cerveau moyen qui synthétisent et libèrent la dopamine; leur corps cellulaire se projette en particulier vers le nucleus accumbens et vers le cortex préfrontal]
~ appétitive	欲求刺激 [pour répéter une expérience plaisante]
~ aversive	嫌悪刺激 [pour interrompre une ex~ dépl~]
Pts d'au~ chez le rat :	
Ds l'hypothalamus,	à proximité des divers centres vitaux qui interviennent ds la prise de boisson, de nourriture ou ds l'accouplement.
Ds le tronc cérébral	
Les pts d'au~	se superpose aux somas et prolongements de neurones contenant comme neurotransmetteur la dop~.
Les synapses à do~	participent au dév. d'états de mo~ qui entraînent le passage à l'acte.
anticipation de la ~	~期待 [prédiction de val., ~ escomptée, autoévaluationとも]
orgasme	[aucun bouleversement maj. de l'activité électrique du cortex cér~]
Chez l'homme,	des pointes et ondes lentes de grande amplitude, greffées d'oscillations rapides de potentiel, sont apparues au niv. du syst. limbique, ds le septum au moment où était perçue la sensation d'~. Par la forme, ces ondes ressemblent à celles d'une crise d'épilepsie.
Chez la femme,	le même phén. rythmique a été enregistré ds le même noyau, débordant jusqu'à l'amygdale et les noyaux thalamiques, mais jamais cette mini-crise n'envahit totalement le cortex. Elle reste limitée au syst. lim~ et aux aires adjacentes.
L'injection d'acétylcholine	ds le septum provoque chez la f~ une intense sen~ de pl~ sexuel qui culmine, de manière systématique, par des ~s répétés.
L'~ provoque une décharge	massive d'ocytocine chez les deux sexes [オキシトシン: 脳下垂体後葉から分泌される子宮収縮ホルモン。射乳, 子宮内の精子輸送等].
Après l'~, le taux sanguin	de peptides de type endorphine s'accroît de manière spectaculaire. Une libération similaire au niv. du tissu nerveux central rend ss doute compte de l'abolition des sen~s douloureuses, de la sen~ de bien-être qui suit l'~, et des changements d'humeur agréables.
plasticité du cerveau	可塑性
phén.s régressifs	退化現象?
caspase	カスパーゼ? [ニューロン形成期に細胞死をもたらす]
bourgeonnement	出芽? [les ramifications au niv. des terminaisons dendritiques et axonales augmentent]
régénération	再生

hypnotique	～導入剤、入眠剤
benzodiazépinique	ベンゾジアゼピン系 [抗不安薬と同じ?]
non-b～	非ベ～系
stéréotaxie	定位法 [脳深部の研究, 手術の為、頭蓋を固定、X線などを用いて三次元的に検査]
stimulation	刺激
électro～	電気～
TMS	経頭蓋磁気～法 [transcranial mag. ～; ～ mag. transcrânienne; moduler l'activité neuronale des aires délimitées du cortex, de façon réversible, grâce à un aimant externe; 主に8の字型電磁石が生出す急激な磁場変化により弱電流を組織内に誘起し、ニューロンを興奮させる非侵襲的な方法。最小限の不快感で脳活動を引起し、脳回路の接続機能が調べられる]
rTMS	反復経～磁気～法 [repetitive...; 脳に長期的変化を与える。多くの神経症状(頭痛, 脳梗塞, パーキンソン症候群, ジストニア, 耳鳴り等)、精神医学的症状(うつ病, 幻聴等)に有効なことが示されている]
theta burst	[stimulation mag. à haute fréq.]
synapse	シナプス [ニューロンの軸索終末が別の二～の樹状突起に接続する部分。二～当り数百～数万の～有り。大脳皮質1立方ミリ中約10万個の二～、従って10億個の～有り]
cellule pré/post～tique	前/後～細胞
récepteur de n～tr～	伝達物質受容体 [主に次の二種ある。例に挙げた二つのアセ～受容体はいずれも記憶機能に貢献]
～ canal	～物質依存イオン-チャンネル [伝達物質が結合するとチャンネルが一時的に開き、膜電位の変化が起こる。イオンチャンネル共役受容体とも。ミリ秒単位の速い反応。神経-筋接合部にある r～ nicotinique de l'acétylcholine (ニコチン性アセ～受～) が例]
～ couplé aux protéines G	G蛋白質共役受容体 [r～ muscarinique de l'acét～ (ムスカリン性アセ～受容体) が例]
auto～	??? [met le neurone au repos lorsqu'il est activé par la sér～]
changement conformationnel [受容体の]	コンフォーメーションの変化?
con～n ouverte	開
con～n fermée	閉
con～n réfractaire	無反応、不応の
contact ～tique	～接触?
fente ～tique	～間隙
vésicule ～tique	～小胞 [伝達物質を貯える。一部は細胞体のゴルジ装置で作られ神経終末に送られる]
transporteur	トランスポータ [放出された伝達物質を～前神経終末内の～小胞に取込む装置]
transmission	～伝達
neurotransmetteur	伝達物質
n～modulateur	修飾物質 [同じ物質が伝達機能を発揮したり、～機能を持ったりする]
n～régulateur	～調節因子? [上に同じ?]
n～peptides	神経ペプチド [groupe très riche de neuromé～s, qui commandent l'appétit, la mém., l'anxiété,... ～伝達又はその修飾機能を持つ生理活性ペ～の総称。特に低分子伝達物質 (アセ～, アド～, セロ～等) 以外の高分子のもの: エンド～, エンケ～, P物質, アンギオテンシン, ニューロテンシン, コレシストキニン, ガストリン等]
endorphine/enképhaline	エンドルフィン/エンケファリン [痛み, ストレスを引金として放出される]
morphine endogène	内因性モルヒネ [上の二つを含む。モ～は鎮痛効果と快感, 多幸福感を起す作用有り]
excita/inhibiteur	興奮/抑制性の [～の場合: 後～が興奮し易い/し難い]
PPSE/PPSI	EPSP/IPSP [potentiel post～tique excita/inhibiteur; 興奮/抑制性～後電位]
～ neuromusculaire	[plaque motrice; アセ～を使う]
Trois étapes possibles pour une ～ :	
labile	不安定な [peut devenir stable si elle est fonctionnelle; ds le cas contraire, elle dégénère]
stable	安定な
dégénéré	

phase rapide de formation de ~s	急速形成期? [誕生前後に毎分 200 万個のペース]
stabilisation sélective des ~s	選択的安定化 [l'env. opère, au sein d'une enveloppe génétique préétablie, une sélection des rés.x neuroniques qui seront fonctionnels. Cette sél~ se traduit par une diminution plus ou moins importante du nb des ~s préexistants. Cette st~ des sy~s va se poursuivre tout au long de la croissance et de la maturation du cerveau]
n~trophine	ニューロトロフィン [~後二~で活動電位が発生すると~が放出され、~間隙を逆方向に拡散、~前二~の軸索終末に捉えられ、その影響下で軸索は側枝を出し新たな~接続を作始める]
protéine d'échafaudage	足場蛋白質 [蛋白質複合体形成の~となる蛋白質。多くの場合 PDZドメインや SH3ドメインなど蛋白質同士の結合に関わる複数のドメインで構成される。シグナル伝達に関わる分子を結び付ける機能があり、シグナル伝達経路の混線を防ぐと共に、構成する蛋白質の活性を触媒するなど細胞内シグナルの調節に重要な役割を果す。蛋白質を適切に配置する足場として働く場合も。特にシナプスには受容体, 接着分子, シグナル分子など多様な蛋白質が存在するが、足場蛋白質が多様な蛋白質で構成される複合体を形成することで、シナプス構造や適切なシグナル伝達に重要な役割を果している]
probabiliste	確率論的、
quantum dot	量子ドット [~力学に従う独特な光学特性を持つナノスケールの半導体結晶のこと。蛍光色素としてバイオ研究にも使用。この場合、ポリマーコーティングされ水中で使用し易いように作成、2次抗体やストレプトアビジンなどと共役され蛍光染色用色素として販売。染色に~ドットを用いると、長時間の励起光照射でも殆ど退色せず、一つの細胞に関して複数の画像スライスを撮るような場合に絶大な効果を発揮。励起スペクトルが広範囲に及ぶ為、単一励起波長により発光波長の違う~ドットを用いて同時に複数の発光を得ることができる]
traceur/marquage/queur	トレーサー/標識付け/マーカー
tractus	[神経や筋肉の] 線維束
tronc cérébral	脳幹 [嗅・視神経を除く全ての神経核が集る。生命維持に必要な反射, 運動中枢が密集。ここに間脳を入れる本も]
mésencéphale	中脳 [瞳孔, 眼瞼, 角膜等の反射運動の中核有り]
substance noire	黒質 [~全体に広がる。ドーパミン作動性二~がある]
pont	橋 (きょう) [小脳と脳幹を繋ぐ]
bulbe rachidien, médulla	延髄 [脳の最下部に位置し脊髄へと繋がる。脊髄との明確な境界無し。視床への感覚情報の中継。心臓血管系, 呼吸器系, 消化器系の機能調節に関わる自律神経中枢]
syst. réticulaire	網様体 [延髄から中脳まで即ち~全体に広がり、ミクロな構造の違いから幾つかの小部分に分けられる。外部刺激により感覚器に生じたインパルスは大脳皮質に向うが、網~にも送られ、それにより網~から新しい信号が大脳~に送られると、その活動も高まり意識も明瞭となる。Le corps cellulaire de ses n~s est localisé ds le ~cé~, leurs axones se dispersent largement ds le cerveau; contrôle les niv.x de sommeil et d'éveil. formation réticulée とも]
locus coeruleus	青斑核 [éveille le cortex avec la noradrénaline, en compagnie d'un groupe de cellules qui libère l'acétylcholine]
autre noyau	[contient la sérotonine et endort le cortex]
autre noyau	[déclenche l'orage du sommeil paradoxal]
vision	視覚
diplopie	複視 [物が二重に見える視覚障害]
choroïde	脈絡膜 [眼球血管膜の中で眼球後部にある部分]
◆	◆
cellule souche	幹細胞 [自己複製能と分化能を有する。受精卵のように凍結保存は出来ない]
totipotent	全能、万能の [胚細胞が完全な個体を形成する能力]
multipotent?	多能性 ...
~ s~ embryonnaire	胚性幹~ [~ to~ (ESou万能細胞) に同じ。普通は受精卵の一部を取出して培養したものを想定 (胚盤胞期の胚の一部である内部細胞塊から培養されたもの?)。但し未受~に体細胞を移植し発生させたクローン胚からも作製可能]

- ～ s～ somatique 体性幹～ [骨髓中の造血前駆細胞や皮膚等、成人の体にも残っているもの。～ s～ de l'adulte とも]
- reprogrammation リプログラミング[分化した体細胞を未分化な分化万能～に戻すこと]
- ～ s～ pluripotente induite iPS細胞 [induced pluripotent stem cell]
 マウスの場合 [Oct3/4, Sox2, Klf4, c-Myc; iPS細胞を樹立するのに発癌関連遺伝子であるc-Mycを使用。遺～導入の際に使用するレ～は染色体内のランダムな位置に遺～を導入する為、変異が起こり、内在性発癌遺～の活性化を引起し易い]
- ヒトの場合 [山中：マ～iPS細胞の作製に用いた4遺～のヒト相同遺～であるOCT3/4, SOX2, KLF4, C-MYCを、ヒト由来線維芽細胞に導入してヒトiPS細胞の樹立に成功]
- rétrovirus レトロウイルス
- ～ s～ mesenchymateuse 間葉系幹～、MSC [中胚葉系とも?。体性]
- ～ s～ de la moelle osseuse 骨髓幹～
 MAPC? MAPC (成体多能性幹～) [骨髓中にあり、体性幹～の元になる細胞と見られる。培養によって内, 中, 外胚葉の三系統の細胞を発生させられるそう]
- ～ s～ hématopoiétique 造血幹～ [CSH; 体性]
- ～ s～ nerveuse 神経幹～



PBS 磷酸緩衝食塩液 [phosphate-buffered saline]?

認知・記憶・学習の仕組み

言語の獲得